

令和7年 西宮市二十歳のつどい 開催要項 (案)

- 1 **開催日** 令和7年(2025年)1月13日(月・祝)
- 2 **会場** 阪神甲子園球場
- 3 **主催** 西宮市・西宮市教育委員会
- 4 **対象者** 平成16年(2004年)4月2日～平成17年(2005年)4月1日生まれの人
令和6年10月末時点 5,284人 (参考:前回対象者 5,261人)
- 5 **内容**
 - 12:00 開場
 - 12:50 西宮市二十歳のつどい協賛広告企業・団体等オーロラビジョン掲載及び読み上げ
※オーロラビジョン掲示は協賛口数2口以上の企業・団体等
※企業・団体等の読み上げは協賛口数6口以上の企業・団体等
 - 13:00 式典開始(サイレン)

国歌斉唱	参加者全員
黙祷	参加者全員
式辞	市長
来賓あいさつ	市議会議長
二十歳代表のこトバ	二十歳代表
三本締め	西宮市二十歳のつどい実行委員会
 - 13:30 式典終了
退場アナウンス
 - 14:20 会場閉鎖
- 6 **特設ブース**
 - ・総合案内所 … エレベーター案内、落し物対応、ベビーカーの一時預かり等
- 7 **実行委員会プログラム**
 - ・SNSを用いた情報発信(事前)
 - ・写真ブースの設置

以上

■ 令和7年「西宮市二十歳のつどい」について(前年度比較)

	令和7年	令和6年
会場	阪神甲子園球場	阪神甲子園球場
使用エリア	バックネット裏、1塁側、 <u>3塁側観客席部分</u> 舞台グラウンド設置	バックネット裏、1塁側観客席部分 舞台グラウンド設置
座席エリア	中学校区ごとに設定(自由席、優先席を別途設定)	中学校区ごとに設定(自由席、優先席を別途設定)
対象者	H16年(2004)4/2からH17年(2005)4/1生まれの人 5,284人(男性2,686人 女性2,598人)【R6.10末時点】 6月末と10月末で対象者数を把握	H15年(2003)4/2からH16年(2004)4/1生まれの人 5,261人(男性2,636人 女性2,625人)【R5.10末時点】 6月末と10月末で対象者数を把握
参加者		
内容	<p>12:00 開場</p> <p>12:50 <u>西宮市二十歳のつどい協賛広告企業・団体等のオーロラビジョン掲示及び読み上げ</u></p> <p>13:00 開式 式典 開会音 :サイレン 国歌斉唱 黙祷 式辞 :市長 来賓あいさつ :市議会議長 二十歳代表のこぼ:二十歳代表 三本締め:西宮市二十歳のつどい実行委員会</p> <p>13:30 閉式・エリア別退場開始</p> <p>14:20 会場閉鎖</p>	<p>12:00 開場</p> <p>13:00 開式 式典 開会音 :サイレン 国歌斉唱 黙祷 式辞 :市長 来賓あいさつ :市議会議長 二十歳代表のこぼ:二十歳代表 三本締め:西宮市二十歳のつどい実行委員会</p> <p>13:30 閉式・エリア別退場開始</p> <p>14:20 会場閉鎖</p>
ブース等	総合案内所 ベビーカー一時預かり、落し物対応等	総合案内所 ベビーカー一時預かり、落し物対応等
	売店 球場内売店の営業無	売店 球場内売店の営業無
	甲子園歴史館 入場口で参加者に配布する <u>チラシ</u> を甲子園歴史館の入場引換券とする	甲子園歴史館 入場口で参加者に配布するカードを甲子園歴史館の入場引換券とする
		着物着付直し(女性) <u>甲東公民館着物着付グループ</u>
駐車場	車の乗り入れ不可(阪神甲子園球場より申し入れ有) 公共交通機関を利用したの来場を周知 障害者等は球場駐車場にて事前申し込みで対応	車の乗り入れ不可(阪神甲子園球場より申し入れ有) 公共交通機関を利用したの来場を周知 障害者等は球場駐車場にて事前申し込みで対応
実行委員会プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSによる情報発信(事前) ・写真撮影ブースの設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSによる情報発信(事前) ・写真撮影ブースの設置 ・動画の作成、発表(みやたんが市内名所を巡る) ・阪神甲子園球場100周年記念とのコラボで著名人からのビデオメッセージ ・アンケートを兼ねた西宮市に関するクイズ(みやたんスタンプを贈呈)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・当日配布物の削減(電子化)を継続 ・協賛広告企業・団体等の一覧を入場時に配布 ・甲子園球場の大規模工事の影響に伴い入退場門の変更及び6号門付近から外野の外周(球場の半分程度)は使用不可 ・アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・当日配布物の削減(電子化)を継続